

特任助教（常勤）（金沢大学・ナノ生命科学研究所）  
【ナノ計測工学研究室（福間研究室）】

機関名

金沢大学

機関または部署 URL

<https://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/>

部署名

ナノ生命科学研究所 又は 新学術創成研究機構

機関種別

国立大学

求人内容

金沢大学ナノ生命科学研究所(NanoLSI)（福間研究室）では、特任助教（常勤）を公募します。細胞計測のための原子間力顕微鏡（AFM）技術の開発と、それを使った細胞内生命現象のナノスケール研究に従事する方を求めています。研究室の詳細は下記 URL を参照ください。

<http://fukuma.w3.kanazawa-u.ac.jp/NewHP/index/index.html>

[勤務地住所等]

金沢大学ナノ生命科学研究所  
石川県金沢市角間町（角間キャンパス）

[募集人員]

特任助教 1 名

[着任時期]

2022 年 9 月 1 日以降のできるだけ早い日（応相談）

研究分野

- 1 大分類 総合理工学  
小分類 ナノ・マイクロ科学
- 2 大分類 生物学  
小分類 生物科学

職種

助教相当

## 勤務形態

常勤（任期あり）

## 応募資格

- (1) 英語により研究に従事できる能力
- (2) 十分なコミュニケーション能力を有し、研究発表及び論文執筆の能力があること
- (3) 独立して研究活動を行うことができ、かつ、チーム内でも協力して研究ができること
- (4) 博士の学位を有していること（着任までの取得見込も含む）
- (5) 以下のいずれかの条件を満たすこと。

・原子間力顕微鏡の開発や応用研究の経験があり、タンパク質や細胞のナノ計測に意欲的に取り組むことができる。

・分子細胞生物学の研究経験があり、原子間力顕微鏡を使ったナノスケール細胞計測研究に意欲的に取り組むことができる。

## 待遇

<職名> 特任助教（常勤、任期あり）

<雇用期間> 2022年9月1日以降のできるだけ早い日から2026年3月31日まで  
（雇用開始日については応相談）

<勤務形態>

国立大学法人金沢大学職員就業規則の労働時間、休日及び休暇等に関する規程による。

※専門業務型裁量労働制適用

<給与> 給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。

なお、本教員の給与については、年俸制が適用されます。

<その他>

社会保険加入状況：文部科学省共済組合 雇用保険の適用：有

上記以外の勤務条件については、国立大学法人金沢大学職員就業規則等によります（下記のURLをご覧ください。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

## 募集期間

2022年8月31日必着（ただし、応募者があり次第随時選考を実施し、公募開始後1カ月を経過した時点で適任者が見つかっている場合は、公募を打ち切ります。）

## 応募・選考・結果通知・連絡先

①履歴書（写真添付，現住所，連絡先[電話番号，メールアドレス]，学歴，研究歴，職歴，

所属学会，賞罰)

- ②研究業績（学位論文，査読付論文，学会発表，総説・解説，著書，特許等に分類し，共著者名，発表機関，巻（号），最初と最後のページ，発表年を記載する）
- ③主要論文の別刷（5編以内，コピー可）
- ④科学研究費補助金，受託研究，共同研究，寄附金などの外部資金の獲得状況
- ⑤これまでの研究活動と今後の研究に対する抱負（A4サイズで2ページ程度）
- ⑥推薦者の氏名，所属，連絡先（2名程度）

➤ 応募書類は，E-mailにて送付してください。

送付先 Email：nanolsi-jobs@adm.kanazawa-u.ac.jp

➤ 5MBを超えるファイルは受け取れないため，別途アップローダーを利用してください。

➤ タイトルに「特任助教公募書類（福間研究室公募分）」と入力願います。

#### <選考内容と結果通知方法>

書類選考及び面接

（書類選考後，随時面接の必要な方に連絡いたします）

面接に伴う交通費等選考にかかる費用は自己負担となります。

#### <連絡先>

業務内容については，下記宛にお問い合わせください。

金沢大学ナノ生命科学研究所 教授 福間 剛士

Tel: 076-234-4847

Email: fukuma@staff.kanazawa-u.ac.jp

就業規則や事務手続きについては，下記宛までお問い合わせください。

金沢大学ナノ生命科学研究所事務室

Tel: 076-234-4550

Email: nanolsi-jobs@adm.kanazawa-u.ac.jp

#### 備考

(1)金沢大学では男女共同参画を推進しています。詳しくは下記 URL をご覧ください。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

(2)金沢大学ナノ生命科学研究所では，多くの女性研究者が活躍しています。詳しくは下記の URL をご覧ください。

<http://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/research/diversity/>